

- 一 きまりを守る
- 二 授業に集中
- 三 作業を精一杯
- 四 明るいあいさつ
- 五 整理整頓



魚見台

校訓：「英知」「情操」「健康」

鹿児島学習定着度調査の結果について

1月に1、2年生を対象に県下一斉に行われた「鹿児島学習定着度調査」の結果を以下のとおりお知らせいたします。各ご家庭において、お子様の日頃の授業や家庭での学習によってどのくらい定着しているか参考にしてください。

【通過率の数値は令和6年2月5日現在の県速報値（単位：%）】

1年生	国語	社会	数学	理科	英語
本校平均通過率	77.3	57.0	71.9	65.3	77.4
県平均通過率	75.9	54.4	74.3	66.3	77.0
県との差	+1.4	+2.6	-2.4	-1.0	+0.4

2年生	国語	社会	数学	理科	英語
本校平均通過率	65.9	61.6	64.0	64.8	72.9
県平均通過率	65.6	62.3	66.8	66.9	71.4
県との差	+0.3	-0.7	-2.8	-2.1	+1.5

本年度の結果から…

- 1・2年生とも例年に比べて、県平均を上回ったり、迫ったりするなどしている。
- 2年生は、1年時より改善しており、今後の伸びが期待できる。
- 1年生は、例年と比較しても通過率が良くなっている。
- 「設問で問われている」とことと「生徒が解答している内容」が異なる傾向が多く見られた。問題文を読み解く「読解力」に課題がある。
- 記述で解答する問題の「無答率」がやや高い傾向がある。
- 基礎的・基本的学習内容が定着している生徒とそうでない生徒との学力差が広がっている傾向が見られる。



今後の対策

- ◇ 授業では、単元全体を通して「学び合い」や「ICT機器の活用」に努め、生徒自身が「学習課題について考え・解決する時間」をより多く確保するように努めていきます。
- ◇ 単元テストや宅習、各教科から等の課題等を通じて、学んだことを「アウトプット」する機会を増やします。
- ◇ 全教科を通じて、授業時に「何が問われているか」を確認する機会等を増やしていきます。



学力面においても、家庭と学校とが連携して生徒の学びを支えていくことが大切であると考えます。今後ともご理解とご協力願います。